

# 霧島

広報きりしま

8  
August.2011  
VOL.126



「気をつけて」の  
一言が命を守る

交通死亡事故多発中

Special Feature

発行 / 〒899-4394 鹿児島県霧島市国分中央三丁目45-1 電 / 0995-45-5111(代)  
ホームページ / URL http://www.city.kirishima.jp ■メールアドレス / E-mail info@city-kirishima.jp  
編集 / 秘書広報課 電 / 0995-64-0955 電 / 0995-64-0934 ■印刷 / 国分新生社印刷



霧島 広報きりしま

Kirishima City Public Relations, Japan  
2011.8.9 発行 VOL.126



和型セツト  
高品質の墓石を  
特別価格にてご提供!!  
ご予算に応じた墓地と墓石のセットもご用意しています。

墓地・墓石・工事費をセットで  
ご奉仕価格 **498,000円** 税込

墓地・墓石・工事費をセットで  
ご奉仕価格 **498,000円** 税込



安心な 永代維持管理供養  
安全な 全区画バリアフリー設計  
快適な 充実施設完備

# お盆

新しいお墓で  
ご先祖様をお迎えしませんか。

随時見学案内中  
(定休日:水曜日)



駐車場から  
墓前へ車イスで  
お参りできます

墓地1区画  
**15万円~**

豊かな自然環境の中で、ご先祖様とご家族との、心やすらぐふれあいをお手伝い致します。



鹿児島神宮から西へ...約100m 内山田団地から北へ...約100m

永代維持管理型霊園

霧島霊園

〒899-5106 鹿児島県霧島市隼人町内山田1738番地37  
TEL0995-57-5001 FAX0995-57-5000

0120-66-5001

◆販売会社: ロックアート三典株式会社

広告

## 万一、交通事故を起こしたときのために

事故を起こしたときは、誰もが気が動転して何がなんだか分からなくなってしまいます。そんなときこそ、冷静に対処しなければいけないことがあります。後から「しまった」ということがないように、次のことを覚えておいてください。

### ①事故の続発を防ぐ

後続車両の追突を防ぐため、ハザードランプの点灯や発炎筒、非常停止板などで知らせる。(エンジンは切っておきましょう)

### ②状況を確認

事故車の中に人がいないか確認し、誰かいたら安全な場所へ避難させる。

### ③負傷者の救護

負傷者がいた場合は、119番に通報する。意識がなかったり、大量の出血などがあつたりする場合は、危険な場所以外では、動かさず応急手当をする。

### ④警察へ連絡

後々のトラブルにならないように、どのような事故であつても警察に通報する。目撃者がいれば警察が来るまで現場にいてもらうか、住所や氏名、連絡先などを聞いておく。その場では示談しないこと。トラブルの原因になる可能性があります。

### ⑤相手の情報を記録

事故相手の名前や住所、電話番号、相手の車のナンバー、免許証番号、保険会社(契約者名も)、自動車保険証の番号などを記録し、自分の情報も伝える。相手の名前は、名刺など相手を確認できないもので確認するのではなく、免許証などで確認すること。

### ⑥その他に記録すること

事故発生場所や発生時間、事故届けを出した警察署を記録。その他事故状況を簡単に見取り図などで記録する。そのときは気がつかなくても、後日気がついたら、保険会社に連絡すること。連絡をしないと保険が使えなくなることがあります。



霧島市内では、昨年から交通死亡事故が多発しています。どうすれば交通事故を減らすことができるのでしょうか。そのカギは地域の活動にありました。

昨年の交通事故発生状況を見ると、交通事故件数は減っているものの、死者の数は前年より1人増えています。今年に入ってからも7月27日までに6人の方が交通事故で亡くなられています。

**夏場は事故増加**

事故を分析すると、朝と夕方の通勤・帰宅ラッシュ時の事故が最も多く、横

川警察署管内では昼間の事故も多く発生しています。事故原因のほとんどが前方不注意や安全不確認による追突などで、ラッシュ時に渋滞を避けるためにわき道に入り、気持ちの焦りから安全確認を怠るケースが多いようです。

事故発生を月ごとに見ると、年末年始が一番多く、次に多いのが7月から9月までの夏場です。夏休みに入り出かけるが増える時期。よりいっそ

**交通死亡事故多発中**

# 「気をつけて」の一言が命を守る

平成22年交通事故発生状況

	事故		死者		負傷者	
	件数	増減	人数	増減	人数	増減
県全体	10,531	△454	94	△7	12,783	△635
鹿屋市	867	16	7	△7	1,105	24
霧島市	974	△91	10	1	1,145	△177
霧島警察署	886	△112	9	1	1,057	△179
横川警察署(牧園・横川)	88	21	1	0	88	2

平成22年時間別発生状況(霧島警察署)

	0~1	2~3	4~5	6~7	8~9	10~11	12~13	14~15	16~17	18~19	20~21	22~23
件数	5	5	9	81	125	116	101	105	137	122	53	27
死者	0	0	0	1	1	0	1	0	2	2	2	0
負傷	8	6	9	86	139	133	115	134	170	148	72	37

てくたさい。

- 日時 8月29日(月) 午後2時から
- 場所 隼人農村環境改善センター

◎問 安心安全課 ☎(64) 0997

高齢者の交通死亡事故が増えていることから、市では65歳以上の方全員に、夜光反射材を配る予定です。悲惨な事故を起こさないためにも、活用してください。

また、「霧島市交通事故抑止市民大会」を開催します。夜光反射材利用講座や演劇などを予定していますので、安心安全な生活のために、ぜひ参加してください。

**交通事故抑止市民大会**

事故によっては夜光反射材を着けていたら起きなかった事故もあったかもしれないかもしれません。ドライバーの安全確認も大切ですが、歩行者の備えも大切です。



さまざまな種類の夜光反射材があります。

うの注意が必要です。

**着けてほしい反射材**

昨年、交通事故で亡くなられた10人のうち、6人が65歳以上の高齢者で、うち4人が夜間、道路を横断中に事故に遭っています。そのほとんどの方が夜光反射材を着けておらず、横断歩道のない道路を無理に横断したために起きた事故もありました。



「気をつけてね」と子どもたち一人一人に声を掛ける重富さん

# その一言で始まる安全

地域の安全を見守る人たちがいます。皆さんの「気をつけて」の言葉には心から安全を祈る思いが込められており、その思いは、しっかりと地域の方に伝わっています。



重富昭子さんと相棒の交通安全の「交ちゃん」

市内には交通安全協会から委託され、地域や施設に向き、交通指導をされている専門指導員が8人います。隼人町小田の重富昭子さんもその一人。昭和58年から同協会会で活動しています。専門指導員になったきっかけは地域の方が誘ってくれたからでした。大阪は、「地域を知ろう」と思い協会に入

交通安全を守るために重富さんは「交通安全を呼びかけても、そこにはない方には伝わりません。普段から声を掛け合い、交通安全を常に意識する雰囲気作りが大切」と言います。重富さんが暮らす地域では、若い人も高齢者も関係なく「気をつけて」と声を掛け合う光景があります。その言葉に込められた相手を思う気持ちを守り、地域をつないでいます。

## 「気をつけて」の一言

交通安全を守るために重富さんは「交通安全を呼びかけても、そこにはない方には伝わりません。普段から声を掛け合い、交通安全を常に意識する雰囲気作りが大切」と言います。重富さんが暮らす地域では、若い人も高齢者も関係なく「気をつけて」と声を掛け合う光景があります。その言葉に込められた相手を思う気持ちを守り、地域をつないでいます。



富隈小学校「危険箇所マップ」を作成したメンバー(右から平田美紀さん、小峯由美子さん、竹下佳予子さん)

子どもたちの安全を守るために市内の小中学校では、保護者と学校などが協力して、校区内の危険箇所を記した「危険箇所マップ」などを作成しています。

隼人町の富隈小学校では平成21年にマップを作成しました。保護者が校区内の道路を歩いて回り、交通量が多い場所や道幅が狭い場所、見通しが悪い場所などを調査し、子どもたちの年齢に合わせて表現などをそれぞれ変えて作成しました。

## 地域と連携し子どもの安全を守る

富隈小学校では子どもたちの安全を守るために、地域との連携にも力を入れています。学校で開かれる交通安全推進委員会には保護者や学校だけでなく、地域の方も招いて、一緒に対策を検討しあっています。

マップ作成の委員長を務めた平田美紀さんは「マップを作るだけではなく、それを活用して子どもたちを危険からどのように守るかが大切です。そのためには、地域の協力が欠かせません。富隈では皆さんが協力的で、危険箇所に立って子どもたちを見守ってくれたら、子ども110番の家」に協力してくれたり、一緒に歩いて子どもたちの安全を守っています」と話していました。

地域の協力は違うところにも影響しています。平田さんは「地域の方が登下校中にあいさつの仕方も指導してくれるので、子どもたちのあいさつが上手になりました」と喜びます。みんな子どもたちを見守ることは、安全を守るだけでなく地域の絆を深めることにもつながっています。

子どもは地域の宝。富隈小学校の登下校の様子がそのことを物語っています。



平田さんたちが作った危険箇所マップ

# 子どもたちの命を守る

子どもが交通事故に遭わず、安全に暮らせる環境こそが、安心安全なまちの姿です。子どもの安全を守るために保護者と学校、そして地域の連携が必要です。

**交** 通事故を防ぐためにはどうすればよいのか。霧島警察署の園田良幸交通課長に話を聞きました。

「霧島市の交通事故で一番多いのが普段通る生活道路での事故です。その原因は“慣れ”。通い慣れた道でのちよつとした油断が事故を引き起こしています。事故に巻き込まれる歩行者も夜光反射材を着けなかったり、無理な横断をしたりと油断が事故の原因となっています。ドライバーは事故を起こすかもしれないという緊張感を持ち、歩行者は事故に遭うかもしれないという危機感を普段から持つことが大切です」

警察署では地域などと連携して交通安全を呼びかけたり、夜間を想定した交通安全教室「ナイトスクール」を開催したりしています。また、交通死亡事故などが発生した場所では、地域の方と一緒に現場診断を行い、二度と同じような事故が起きないように協議をしています。

しかし、それでも無くならない交通事故。園田交通課長は若い人の力に期待を寄せていました。

「今の時期、夏祭りなどの会場に行くとき活気にあふれています。その力を交通事故撲滅に注いでほしいと思っています。交通事故を年代別に見ると、若者の事故が一番多くなっています。」

# 緊張感と危機感を 持つことが大切

どうすれば交通事故が無くなるのか。 普段からの声掛けが大切な命を守ります。



地域の方と一緒に現場診断



その原因のほとんどが油断、若い人たちが絶対に交通事故は起こさないと強い意志を持ち、祭りのときのような団結力で声を掛け合い、交通事故撲滅に取り組めば事故は減ります。若い人たちが交通事故を無くすカギになると期待しています」

**交** 通安全教育を受けた後や、事故を起こしそうになった後などは、運転が慎重になりませんか。しかし、それもわずかな期間。数日もすれば“慣れ”が出てきます。常に緊張感・危機感を持つためには、家庭や学校、職場、地域などで普段から交通安全の声掛けをすることが大切です。

「気をつけて」そこに込められた思いを無駄にしないでください。



交通安全を呼び掛ける 園田交通課長

## 交通事故を引き起こし、刑務所で 罪の償いをして いる人たちの反省の記録をつづつた 「贖いの日々」。この手記に込められた思いが、 多くの方に伝わることを願います。

(財)東京交通安全協会発行 「贖いの日々」より

私は自動車の販売員でした。営業の仕事というのは、移動時間が大半を占めるのです。ですから、車の中は私にとってオフィスと同じ空間でした。

時間短縮のために運転しながら鞆から書類を出し、電話をかけ顧客と連絡をとったり、仲間へメールを打ったりというのが当たり前のことでした。その日もいつもと何一つ変わらない日でした。車のキーをひねるとエンジンがかかると同時に、モニターが立ち上がりテレビがつかまりました。車を走らせながら顧客の住所を確認すると、テレビをナビゲーションに切り替えて目的地の人力をしました。

しばらく走行して「そういうえば、近くにもう1件あったよな」とふとそう思い、設定の変更をすると、カーナビからビビビとエラーの音が聞こえてきました。「あれ、入力まちがえたかな」モニターをしばらくのぞき込んでふと顔を上げた瞬間、目の前を何か黒いものが横切りました。ブレーキを踏むと同時に、ドンという鈍い音がしました。何が起こったのか、全く分からないまま車から飛び出すと、1分くらい前方に2人の人が倒れていました。周りを見渡すと交差点のど真ん中。この状況から考えるに、私の脇見による信号無視で、青信号で横断歩道を横断中の歩行者をはねてしまったのは明らかでした。

すぐに警察に連絡するも付近は私の引き起こした事故で大渋滞を起し、救急車の到着にも時間がかかりました。搬送される被害者に「頑張ってください」と声をかけるのが精いっぱいでしたが、お一人は大変危険な容態であるのは素人の私でもよく分かりました。数時間後、ひと通りの現場検証が終わると、私は逮捕されました。

その後、妻と父とで病院に見舞いに行ってくれ、土下座をして謝罪してきたと聞かされたのは数日後のことです。

翌日の夕方、助かってほしいという願いもむなしく、一人の方が亡くなりました。もう一人の方は命を取り留めたとはいえ全治2カ月の重傷で、後遺症も残るだろうとのことでした。

被害者の葬儀には、妻、両親、勤務先の社長等が出席していただきましたが、そこで冷たい視線を浴びせられたのは想像に難くありません。自分自身は何もできず、ただ留置場に座っているだけしかできませんでした。

その後、私は保釈を言い渡されましたが、その保釈に際しても「事故関係者との一切の接触を禁ず」という条件が付けられたため、謝罪にも見舞いにも行けないまま時は過ぎました。その間、私の代わりに妻たちが見舞いに行ってくれました。

私自身が引き起こした事なのに自分自身では何もせず、すべて他の人にしてもらうしかないのが、本当に情けなくてたまりませんでした。そして、何

よりも被害者の方やその遺族の方々は、この先一生つらい日々を送らなければならぬのです。聞けば、亡くなられた方は新婚10カ月で、残された奥さんは妊娠8カ月だそうです。自分も幼い子を持つ親です。本当になんという取り返しのつかないことをしてしまったのでしょうか。

2カ月後、私は2年6月の実刑を受け、現在服役中です。収監直前、妻が「あなたは刑務所に行っても時がたてば必ず帰って来るけど、あの奥さんや生まれてくる子どもには…」と言っていたのが忘れられません。

これだけの惨事を起こした原因は「私の不注意」などという簡単なものではありません。この事故は偶然ではないのです。起こるべくして起きた事故だったのです。「いつも通り」こそが最大の過ちであったのに早く気づけばよかった。いまさら悔やんでも遅いのですが、それでも私はこの事実を一生背負って生きていかなければなりません。

そして出所後、まず一番に被害者の方々の所へ行かねばなりません。私の残りの人生は、そこから始まるのです。そして、その人生が終わるまで被害者の方々への贖いの日々が続くのです。

30歳代 会社員

① 軽快なリズムに合わせて踊る霧島総おどりの参加者(国分) ② 猿回しに皆さん興味津々(隼人) ③ 迫力ある国分寺御輿競争(国分) ④ 輪投げに挑戦中(隼人) ⑤ 真剣な表情で射的(隼人) ⑥ 子どもに大人気の金魚すくい(溝辺) ⑦ 祭りのフィナーレを飾る花火(溝辺)



CIVIC NEWS

夏まつりをエネルギーへ

# 日本の元気を霧島から

## みんなで一丸となった夏まつり



CIVIC NEWS

霧島国分夏まつりが7月16日に市役所周辺で練り広げられ、大勢の人でにぎわいました。この祭りは昔、八坂神社で開催されていた祇園祭が発祥といわれています。

昨年は宮崎県で発生した口蹄疫により中止。今回は、2年ぶりの開催となりました。

初日には霧島総おどりがあり、おはら節やハンヤ節の軽快なリズムに合わせて、色とりどりの浴衣や法被を着た89団体、約6000人が踊り歩きました。

2日目には、舞鶴御輿などが街を練り歩き、フィナーレでは国分寺御輿競争がありました。総重量約1トンのみこしを、ふんどし姿の男たちが担ぎ150メートルのタイムを競い合う、迫力満点のレースに大勢の見物客が見入っていました。みこし競争に参加した方は「みこしは重くて大変でしたが仲間と一丸となり頑張りました。また来年も担ぎたい」と、意欲を燃やしていました。

**2年分の思いを込めて**  
霧島国分夏まつり実行委員

長の中村充孝さんは「去年は口蹄疫で夏祭りが中止となり、今回は2年分の思いを込め、夏まつりを盛り上げました。今年の1月には新燃岳が噴火。3月には東日本大震災が発生し、全国各地で行事が自粛される中、私たちが中止にするべきか迷いました。しかし、こういう時こそ自粛せずに日本を盛り上げないといけないと思いつくことにしました。今年のスローガンは困難をものともせず、ひたすら突き進むという決意の『勇往邁進』。霧島から元気を送ろうとみんなで頑張り、多くの人の笑顔を見ることができました。この明るく前向きなエネルギーこそが日本を強くしてくれると信じています」と力強く話してくれました。

市内では8月中も各地で夏祭りがありません。夏の思い出に家族・友人で、出かけてみてはいかがでしょうか。

### 溝辺、隼人の夏まつりも大盛況

7月23日には、みぞべ夏祭りとして隼人駅前夏祭りが開催されました。みぞべ夏祭りでは花火も打ち上げられ、大輪の花が夜空を彩りました。隼人

今後の夏まつり情報

日 時	名 称 (場所)	問い合わせ先
8月13日(土) 午後6時~10時	ふるさと霧島夏まつり (霧島運動場)	商工会霧島支所 ☎(57)0121
8月13日(土) 午後6時~10時	ふくふくランド夏祭り (まきばドーム・福山町)	実行委員会【斉藤】 ☎(56)2147
8月15日(月) 午後5時30分~9時30分	三体夏祭り (市立三体小学校・牧園町)	実行委員会【今別府】 ☎(76)1752
8月16日(火) 午後5時50分~9時30分	浜之市港まつり (浜之市港漁協広場周辺)	霧島市商工会 ☎(42)2128
8月27日(土) 午後6時~9時30分	よこがわ夏祭り (大隈横川駅前広場)	商工会横川支所 ☎(72)0113

牧園中学校  
郷土学習

## 受け継ぐ、伝える地域の伝統

地域とのつながりが深く、伝統を大切にする学校



太鼓の練習に励む3年生

昭和43年に牧園町の6つの中学校（牧園、高千穂、万膳持松、三体、中津川）が統合して誕生した牧園中学校は今年で創立44年目を迎え、現在180人（男子95人、女子85人）の生徒が学んでいます。同校の生徒は、小学校の運動会の運営を手伝ったり、郷土芸能の棒踊りに取り組んだりするなど、地域との関わりを持つ機会が多くあります。

### 地元で伝わる太鼓を学ぶ

同校の文化祭の目玉となっているのが、毎年3年生が披露する太鼓の演奏です。牧園で発足し、今や全国を舞台に精力的に活動する「霧島九面太鼓保存会」のメンバーが指導に訪れ、10月末の本番に向けて7月から練習に取り組んでいます。

本番では太鼓と6尺ほどの長い竹を数本使って演奏しますが、その竹は生徒自らが切り倒して準備。横にした竹1本に5〜6人の生徒が並び、バチでたたきます。竹は硬く、手にまめをつくりながらの厳しい練習ですが、生徒の表情

は真剣そのものです。東和寛校長は「3年生になって生徒の意識が変わってきています。最高学年としての自覚と先輩たちのようになりたいという思い、伝統を引き継いでいこうという思いが芽生えてきました。地域の方の協力や太鼓の存在が刺激になっています」と話していました。文化祭では太鼓と竹の元気な音色が、多くの人々の心に響くことでしょう。

文化祭で太鼓をたく先輩の姿がかっこよくて憧れていました。3年生になって実際に練習してみると、楽しい反面、リズムやたたき方など難しいことがわかりました。地域に伝わる太鼓を、地域の方に教えていただき、披露することができるのは本当にうれしい、やりがいがあります。生徒会の今年のスローガンは「伝統と共に前進。未来へ羽ばたけ生徒会」。先輩たちが代々守ってきた伝統を受け継ぎ、後輩たちへ伝えたいです。本番は10月29日。家族や地域の方、多くの人に見に来てほしいです。

◎牧園中学校3年 生徒会長  
永田昌久君



### 心地よい空間作り 横川図書室

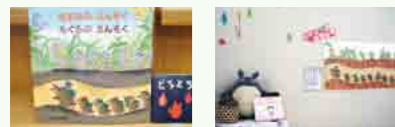
横川図書室は、横川郷土館の2階にあります。1階の玄関を入ると郷土資料展示室の入り口、図書室の展示コーナー、休憩スペースになっています。2階への階段を上って行く

と壁に切り絵の花や動物たちを出迎えて図書室に入ります。入って左側が幼児・児童向けコーナー。右側が学生・一般向けコーナーです。蔵書は約2万冊。主に絵本・児童書・小説などそろえています。本棚や机は木製で読書や学習が心地よくできる空間作りを心がけています。机が多数あり、読書や学習に最適です。また、ボランティアの方々の協力で毎月第3土曜日にはなし会も開催。お話を聞いたり工作をしたり、子どもたちが毎回楽しみに集まっています。窓越しに見える自然豊かな緑を感じながら、ゆったりとした一人の時間、家族の時間を横川図書室で過ごしてみたいかがですか。

- ・休館日 2月曜日、祝日
- ・開館時間 11時～午後5時



心地よい空間



子どもに人気の大型絵本 動物たちのお出迎え



横川町出身作者（中村きい子）

## 秋の気配を感じながらの読書

### 緑陰読書と紙ふうせんまつり

- ・時間=8月19日（金）午前10時30分～正午
- ・場所=霧島公民館2階ホール
- ・内容=涼しい所で本を読もう・紙ふうせんまつり・夏休み宿題お助けコーナー他
- ・主催=霧島図書室、おはなしグループ紙ふうせん
- ◎図=霧島図書室 ☎(57) 0316



### なつねこ 北見葉胡作

夏の夕暮れ。なみこは、庭のむこうからやってきた小さなねこに、風鈴づくりを見にいと誘われて…。不思議なねここと少女の出会いを描いた、心温まる物語。

- 【化合】今野 敏、【虚言少年】京極夏彦、【恋かたみ 狸穴あいあい坂】諸田玲子、【ポニーテール】重松 清、【共鳴】堂場瞬一、【ジュージュ】よしもとばなな、【小説あります】門井慶喜、【GF】久保寺健彦、【効く食材】で涼しくなる 暑さを乗りきる110のレシピ】信川敏子、【赤ちゃんのまいにち小物】岡田佳子、【おさまジャックとドラゴン】ヘレン・オクセンバリー、【遠く不思議な夏】斉藤 洋、【狛犬「あ」の話】柏葉幸子、【図書室の日曜日】村上しいこ、【やまんばあかちゃん】大島妙子

イベント名	日 時(対 象)	場 所
ほととの森おはなし会	8月13日(土)・27日(土)、9月10日(土)・24日(土) 14:00～14:30	
幼児と小学生のためのおはなしの部屋(りんごの木)	9月3日(土) 10:30～11:30	国分図書館 ☎(64)0918
赤ちゃんとかわべうた・えほんのへや(りんごの木)	9月5日(月) 10:30～11:00	
おはなしの部屋	8月21日(日) 11:00～11:30(幼児・小学生) 9月1日(木) 16:00～16:30(幼児) 9月2日(金) 11:00～11:30(赤ちゃん)	隼人図書館
語りの部屋(語りの会あもり)	9月11日(日) 11:00～11:40	
えほん・わらべうたのへや(紙ふうせん)	9月14日(水) 10:30～11:30	霧島図書室
おはなし広場	8月27日(土) 10:00～11:30	福山図書室 ☎(56)2026

### 隼人図書館臨時休館のお知らせ

- 図書整理のため次の期間休館します。
- ・期間=9月6日(火)、7日(水)
  - ※休館期間中に図書の返却をされる方は、図書館入口に返却ポストを設けていますので、ご利用ください。
  - ◎図=隼人図書館 ☎(43) 7574

暦の上では秋ですが、まだまだ暑い日が続きます。こんな時は、あっさりとした「めんつゆ」でそうめん。でも、めんつゆには他にもいろいろな使い方がありま

市食生活改善推進連絡協議会員の福元人美さんは、地元の四季の食材を使った郷土料理を市の公民館講座で6年前から教えています。最近では若いお母さんや、男性も増えてきており、年齢を問わず郷土料理に関心を持っていらっしゃる方が多いです。

先月の講座では、薄口・濃い口合わせて瓶ビール257本分のめんつゆを作りました。めんつゆといえば、そうめんを思い浮かべる人もいますが、いろいろな料理に使うことができます。例えば、焼き魚や唐揚げの味付け、煮魚などに使うことができます。

福元さんたちは、だしを取っ



## 工夫次第で広がる「めんつゆ」料理

た後のシイタケやコンブ、かつお節も捨てずに一工夫。ふりかけやつくだ煮などに利用し、料理の幅を楽しみます。

「私は歴代の食生活改善推進員の会長さんから郷土料理を教わりました。現在は、講座のための食材集めなど大変なこともあります。料理を終えた後の皆さんの笑顔を見ると、やりがいやうれしさを感じます。これからも地元の郷土料理が若い世代に受け継がれるとうれしい」と笑顔で話します。

講座を受講した方は「めんつゆは、しょうゆ代わりになったり、だしを取った後のシイタケなどで、いろいろな料理にチャレンジできるので楽しい」と話してくれました。



公民館講座で知り合った友人と福元さん  
中央：福元 人美さん  
左：田辺 圭子さん  
右：神崎 利子さん

### レシビ

#### ◎めんつゆ（薄口）（瓶ビール 3.5 本分）

【材 料】 薄口しょうゆ1本（1.8%）、みりん200cc、酒200cc、ざらめ500g、干しシイタケ25～30g、削り節（かつお節）50g、だしコンブ5～10g

【作り方】 ①干しシイタケは、さっと水洗いした後に煮て布袋に入れる。（だしコンブも一緒に煮て取り出す）  
②鍋にざらめ・しょうゆを入れてざらめを溶かす。  
③ざらめが溶けたら袋に入れたシイタケを入れる。  
④温度を上げる途中、酒・みりんと布袋に入れた削り節を入れ90度までじっくり煮る。（90度を保ちながら、しばらく煮る）  
⑤ビール瓶は中をきれいに洗った後、煮沸消毒を行いめんつゆを入れてふたをする。

#### ◎めんつゆを使った後のだしコンブ・シイタケを使ったつくだ煮

【材 料】（好みによって）だしコンブ、シイタケ、白ゴマ、酢、薄口めんつゆ、砂糖、みりん、酒

【作り方】 ①だしコンブとシイタケは薄く千切りにする。  
②酒・めんつゆで煮る。味をみて砂糖・みりん・酒を入れて仕上げる。  
③白ゴマを入れる。

## EVENTS

環境情報

## 祝！日本ジオパーク認定



◎環霧島会議構成市町のイベントなどをご紹介します。

### 湧水町

## 第17回 名水丸池感謝の夕べ



- ・日時=9月3日（土）午後6時から ※荒天順延：4日（日）
- ・場所=丸池公園（JR栗野駅隣り）
- ・入場料=無料
- ・内容=リコーダー演奏、ファイヤーパフォーマンス、BENIMARUライブ、津軽三味線×奄美三味線、勝運太鼓創作神楽

◎問=霧島山麓湧水町観光協会 ☎(74) 5690

### 曾於市

## フレンズコンサートinそお



- ・日時=9月11日（日）午後6時から
- ・場所=曾於市大隅文化会館
- ・入場料=3,000円
- ・出演者=河口恭吾、玉城千春（Kiroro）、キマグレン

◎問=曾於市大隅文化会館 ☎0994(82) 1216

## ジオパーク 発掘調査隊

### 「火砕流」のおはなし

火砕流とは、火口から噴出した高温の溶岩や軽石、火山灰とガスの混合体が、高速で地表を流れ下る現象です。20年前の雲仙普賢岳の場合は、山頂付近に成長した溶岩ドームの崩落によって引き起こされました。今回の新燃岳の噴火でも火口周辺に火砕流の跡が確認されました。

一方、過去に加久藤カルデラ（宮崎県えびの市、鹿児島県湧水町）や始良カルデラ（錦江湾奥）を形成したといわれる大規模な噴火では、勢いよく上昇した噴煙の柱が崩れてドーナツ状に大規模な火砕流が発生したと考えられています。錦江湾奥で今から約3万年前に起きた噴火では、南九州一帯を火砕流が襲い、軽石や火山灰がごく短い期間で分厚く積もり、「シラス台地」が形成されました。この火砕流は霧島市国分重久の地名か



シラスの崖

写真2点  
「ふるさとの山霧島山」より



薩摩半島

大隅半島

入戸火砕流の想像図

ら入戸火砕流と呼ばれています。また、火砕流は自分の熱と重さで固まり、溶結凝灰岩になる場合があります。都市の関之尾滝、曾於市の桐原の滝や三連轟、小林市の須木の滝や陰陽石などは今から34万年前に加久藤カルデラから噴出した火砕流による溶結凝灰岩でできています。

5歳からフラを始める。現在「霧島のフラ教室」という意味の「フラ ハーラウ オノエ アイラナ(真川ゆかり先生)」でレッスンを励む。国分西小学校5年生。



感謝の気持ちを忘れずに  
心を込めて踊りたい

## その瞬間

、南国の風が吹いたかのよう  
うに、一瞬にして周りの空  
気が変わりました。

しなやかに伸びる腕、寄せては返す波のように滑らかに動く指先、少女のようにも淑女のようにも映る穏やかなほほ笑みをたたえながらフラダンスを踊るのは中馬風花さん。国分西小学校の5年生です。

フラダンスはハワイの伝統舞踊。「フラ」という言葉自体がハワイ語で「踊り」という意味を持つことから、最近ではフラダンスではなくフラと呼ばれることも多くなっています。

風花さんは、昨年ハワイで開催された「エ・フラ・マイ・フェスティバル」のソロ・カイカマヒネ(少女)・アウアナ(現代フラ)部門で優勝、今年5月には毎年全国各地から約1万5000人も参加者が集まる「いぶすきフラフェスティバル」のソロ・カイカマヒネ部門で優勝し、全ての部門の中でも最もポイントが高く、ソロの総合優勝を果たしました。

6年前にフラを始めた風花さんは、どんどん上達し、去年ハワイに行つてからは目に見えて表現力が豊かになりました。「普段は素直でのんびりとした性格」と周りの友達は言いますが、踊りだすと一瞬にして雰囲気が変わります。

「ハワイでは、現地の美しい風景や空気からたくさんさんの感動とパワーをもらいました。それからは、踊り始めると自然と周りがハワイの景色に見え、風を感じるようになったんです」と風花さんは楽しそうに話します。その表現力は彼女の踊りを見た人が「ハワイの情景が目に見え」と言うほど。

フラは、曲の意味をよく理解し、全身で表現することが大切といわれます。風花さんの通う教室では、



# 人の風景

THE SCENE  
霧島に生きる

①ハワイの大会に出場した仲間たち(写真右から2人目:風花さん) ②真川さんと風花さん(ハワイ) ③レッスンに取り組む真川さんと風花さん ④霧島国分夏まつりのステージで踊る ⑤いぶすきフラフェスティバルで優勝したときのフラ

ハワイ語の歌詞を訳し、絵を描いてイメージをふくらませてから実際のレッスンに入ります。

指導する真川ゆかりさんは「歌詞の意味を本当に理解するためには、ハワイの文化や心を学ぶことも大切です。ハワイ語の“アロハ”というあいさつの言葉には、人々への思いやりや謙虚な心、愛や慈しみの意味が込められています。ハワイには、自然に感謝し、自然を大切にする風習があります。ハワイでの経験を通して、風花ちゃんのなかに、アロハの心や今の日本で忘れられがちな自然を思う気持ちが育まれ、人々を魅了する表現力が生まれたと思います」と話します。

フラは、衣装やレイ(首にかける花輪)、髪型、メイクも曲の意味に合ったものでなければいけません。真川さんは生徒たちの衣装やレイを全て手作りするため、大会前になると徹夜が続くこともしばしば。そんな真川さんの愛情は風花さんに伝わっています。「先生にはいつも感謝しています。先生のようにならなりたい」と話します。先生のようにならなりたい。

今、二人が目指しているのは子どもたちの大会としては最大規模の“リリウオカラニ”(来年7月・ハワイ)の日本予選会に出場すること。来年の3月、東京で開催されますが、年齢的に風花さんは最初で最後の挑戦になります。「先生や家族がいつも支えてくれます。たくさんさんの愛や自然の恵みに感謝して、その思いをフラで表現していきたい」と話す風花さんは、夢に向かって今日も笑顔で頑張っています。その名のとおり、風に舞う花びらのように踊る風花さん。“フラとの出会いは運命だった”なんて、ちよつとすてきな想像さえしてしまいます。





We are linked by a strong mind

霧島入水地区の馬場実篤氏宅で発見された古文書によると、霧島地区には400年以上前から神に奉納するための歌舞「神楽」があったことが推察されます。

田の神舞などを受け継いできた橋元家と児玉家以外の神楽は、昭和初期ごろから次第に消滅しました。

当時の霧島町長吉村久則氏は、「日本発祥の地で霧島神

楽は、昭和初期ごろから次第に消滅しました。いまも竹をたたくたび手がジンジンとしびれます。冬の寒い夜から暑い夏の夜まで3時間の稽古を続けました」と当時を振り返ります。

衣装は町内の女性ら10人が縫いにくい金襴緞子の入った生地で数十着縫いあげました。

みんなの思いが一つになり、10月10日の体育祭でいよいよ町民の前で初披露。はやし手も、厚い着物に面を付けた舞手も、流れる汗を気にする余裕もないほど懸命に演じました。その姿に2600人の住民からは大きな拍手が沸き起こり、衣装を製作した皆さんも涙を流して喜びました。

ここに、一年半をかけた霧島神楽が復活完成したのです。

INTERVIEW



霧島神楽振興会の新会員  
坂元勇樹さん(26)・華央里さん(25)・彩乃ちゃん(3)(牧園町高千穂)

もともと妻は神話が好きで、2年前に公民館講座で神楽講座を受講したのがきっかけで霧島神楽振興会に入りました。私も妻に影響を受けて会員になりました。舞うのは難しいのですが、おもしろいですね。神話の時代の神様を思い感情移入すると神様に近付きたいような気がします。娘も踊る真似をしています。「来年は子どもを出演させるんだ」と妻は張り切っています。



振り付けの指導者  
浦野イツ子さん(69)・富田かおりさん(42)・さくらちゃん(1)

400年も前にあった霧島神楽を住民の手で現代に復活したものを今度は私たちが受け継いでいかなければなりません。今皆さんに教えているものがこれから先ずっと続いていくものだと思うと私も責任を感じます。これからも関わっていきたくと思っています。指導者であり、舞手の娘も「神楽は気持ち引き締まるし神秘的。子どもたちに引き継ぎたい」と話しています。



週1回の稽古風景



第2座「天孫降臨」

宮のお膝元である霧島町で神楽が消滅したままでは先祖に申し訳ない。町の活性化、芸術文化振興のために神楽を復活させたい」と町民に呼びかけ、平成8年4月、町をあげての霧島神楽への取り組みが始まりました。

神楽では芝居などの「幕」のことも「座」といいます。当初、霧島神楽は「天孫降臨」など6座でしたが、その後

風

その後、年1回開催される南九州神楽まつりやその他のイベントなどで活動を続けてきた霧島神楽振興会。会員は一番多い時で80人を超えましたが、現在45人と年々減少。

会員拡大にと3年前から、神楽の公民館講座を開講。これが効を奏し、神楽の魅力に引かれた霧島地区以外からの受講生が加入しました。復活当初から舞いの指導をしてきた浦野イツ子さんは「新しい人が加入したことで

猿田彦

第2座の「天孫降臨」は7人の神々を猿田彦が道案内する場面。

猿田彦を演じていた霧島神楽振興会副会長だった上村哲也さんは、国立公園霧島観光協会長を務めるなど人望の厚い人でしたが、平成17年2月に病気のため亡くなりました。宮崎で働いていた息子の昌也さんは父親の死を機に家業である旅館を経営。

「あまり多くを語らない父でしたが、父ならこう考え、

# 人々の思いが 現代に神楽を蘇らせた

よみがえ

「長田の五穀舞」「海幸山幸」の2座が追加され8座にし、一座の時間を15分ほどにし、台詞を入れるなどして観客が楽しめるようになりました。神楽の復活といっても並たいていことではありません。どのように舞い、どのようなはやしだったのか誰も知る人はいなかったので。そのため、神楽の歴史を調べ、県外視察をし、振り付けは東京の花柳瀧蔵先生に、はやしは福岡の中村壽攝先生の指導を仰ぎました。



霧島神楽振興会会長  
江口克己さん(55)

平成9年1月、舞手と太鼓や鉦などをたたくはやし手を募集したところ50人が応募。2月から稽古が始まりました。霧島神楽振興会の江口克己会長は「最初は徹底した基礎稽古。私ははやし手で、まだ太鼓がなく、代替えに竹を使り自体を中止したところ、「神楽で霧島を元気にしたい」と無償で激励に訪れてくれるまでの信頼関係が結ばれています。



父の猿田彦役を引き継いだ  
上村昌也さん(32)

郷土史への扉



「花は霧島 煙草は国分 燃えて上がるはオハラハー桜島」とおはら節の歌詞にもあるように、国分はたばこの名産地として知られています。今回は、「たばこ」とたばこを国分地域の特産品にまで発展させた「島津義久」について紹介します。

一、たばこの伝来

たばこは南米ポリビアのインディオたちが、野生種を吸っていたことにはじまる、という説が有力です。その後、コロンブスのアメリカ大陸発見によって、南米一帯に広まっていた喫煙の風習がヨーロッパに伝わり、やがて全世界に広まっていきました。

日本への伝来については、諸説があり確定的なことはいえませんが、明治十四年に刊行した「薩隅煙草録」には慶長初年のころ（一五九六）に指宿で初めて植えられたとされています。たばこを喫む習慣はそれよりもっと以前（天正年間・一五七三）から伝わっていたと思われる。

二、国分たばこの始まり

国分たばこが生産されるようになったのは、慶長十一（一六〇六）年に服部宗重が義久の命で国分の梅木（現在の舞鶴中学校付近）に栽培したことに始まります。

宗重は、天文十六（一五七六）年に伊賀国（三重県西部）で生まれ、その後、天正十四（一五八六）年に義久に仕えました。もともとたばこ好きな宗重は、舞鶴城の近くで採れたたばこが他の物に比べ良質であることを知り、義久の許しを得て本格的に栽培を始めました。

島津義久の公家 国分たばこ



たばこの花

義久がたばこ栽培を奨励した背景には、文禄・慶長の役（朝鮮出兵）や関ヶ原の戦いへの出兵・敗戦、江戸城修築への出費などによって、薩摩藩は財政的に追いつめられていたことが挙げられます。当時、たばこ葉が高価で売買されることから、財政の立て直しとたばこの栽培を藩内の郷士の専業とすることで、郷士の生活の安定を図ろうとしました。

三、国分たばこが上質な訳  
文化十二（一八一五）年に重富の商

人が幕府と薩摩藩の許しを得て、国分たばこを江戸に売り込みました。当時の等級と商標（銘柄）は次のとおりでした。

- 一等 伊勢ヶ屋敷 二等 車田
- 三等 砂走 四等 龍王
- 五等 武元 六等 砂ヶ町

商標の名は、いずれも国分の生産地であり、それほど国分たばこの品質と産地の名は全国的に通用していました。ではなぜ、国分たばこはここまで品質が良かったのでしょうか。

質の良いたばこ葉を作るためには、生産者の技術の熟練度も必要ですが、たばこを最初に栽培した梅木をはじめ、商標にまでなった地には共通している点があります。それは、その土地が砂地で水はけは良いのですが、肥沃でない痩せた土地であることです。梅木は天降川の中州であり、砂走や砂ヶ町も地名から分かるように砂地でした。砂地で水はけが良く肥沃でない土地では、たばこの根が大きく張り、植物

質の良いたばこ葉を作るためには、生産者の技術の熟練度も必要ですが、たばこを最初に栽培した梅木をはじめ、商標にまでなった地には共通している点があります。それは、その土地が砂地で水はけは良いのですが、肥沃でない痩せた土地であることです。梅木は天降川の中州であり、砂走や砂ヶ町も地名から分かるように砂地でした。砂地で水はけが良く肥沃でない土地では、たばこの根が大きく張り、植物

の本来の能力が発揮されたようです。これも国分たばこ高品質の要因の一つかもしれません。

四、国分たばこの隆盛  
国分たばこを江戸に販売することを許された文化年間を皮切りに、その後、大阪、名古屋方面にも販売されました。また、琉球国王から中国皇帝に献上品として天保の末期ごろまで相当量の国分たばこが輸出されていました。

明治初年の相場表によると、産地により高低が激しかったようですが、国分たばこは全国の最高位を占め、明治十年ごろまでは主として葉煙草で出荷していました。

このように、国分たばこは義久が生産を奨励してから現在に至るまで、地域の特産品として受け継がれてきました。昨今、健康増進法や健康志向によって喫煙者の減少とともに、葉タバコの生産も少なくなってきました。

今年第十六代島津家当主「島津義久公」が没して四百年を迎えます。たばこの栽培をはじめ、琉球や明との交易、城下町の整備などによって、国分の町の経済的基盤は確立しました。私たちは、義久公の成した偉業と先見性をあらためて顕彰するとともに、公の地域への思いを引き継いでいきたいと思えます。

文責 鈴

認知症

HEALTHY LECTURE やさしい健康講座

すこやか保健センター 重留真美



認知症とは

認知症とは、脳血管疾患、アルツハイマー病、その他の疾患が原因で脳細胞の働きが悪くなったためにさまざまな障害がおこり、生活する上で支障が出ている状態をいいます。

「認知症のもの忘れ」と「単なるもの忘れ」は違います

単なるもの忘れは、体験の一部が思い出せないというものです。認知症のもの忘れは、体験全体が抜け落ちてしまうため、本人はもの忘れを自覚できにくい傾向があります。

認知症は早期発見・早期治療と日々の予防が大切です

認知症は治らないから、病院に行っても仕方がないと思ってしまうでしょうか。認知症も他の病気同様、早期発見・早期治療が大切です。

市では認知症施策の一つとして、「認知症高齢者早期発見促進事業」を行っています。この事業は、認知症の早期発見・早期治療を目的とし、もの忘れ相談ができる医師の紹介や、もの忘れ外来受診券を発行しています。詳しくは霧島市地域包括支援センター（☎48-17979）へ相談してください。

「単なるもの忘れ」と「認知症のもの忘れ」の主な違い	
● 体験の一部を忘れる	● 体験全体を忘れる
● 食事を何を食べたか忘れてしまう	● 食べたこと自体を忘れてしまう
● 人の名前が出てこない	● 人の顔を忘れてしまう
● 場所はわかる	● 場所がわからない
● 月日はわかる	● 月日がわからない
● 判断はできる	● 判断ができない
● 一時的なもので進行しない	● もの忘れの症状が進行する

認知症の人と家族を支えるために

認知症の症状に最初に気づくのは本人です。もの忘れによる失敗が増えたりすることで「おかしい」と感じ始め、

- 適度な運動をする。
- バランスのよい食事を心がける。
- 社会活動や趣味に積極的に取り組む。

認知症サポーターについて

市では、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を支援する応援者「認知症サポーター」の養成（地域や職場単位）をしています。詳しくは問い合わせください。

◎問 長寿・障害福祉課 ☎(64)0995

# E cology

明日のYESを見つけよう！  
エネルギーの  
Re:Birth day

〜今ここ霧島から〜  
東日本大震災をきっかけに、明日の日本の姿やこれからの私たちの生活スタイルについて意識が高まっています。規模は違えど、口蹄疫や新燃岳噴火により被害を受けた霧島で、東日本の被災地のことを思いながら、エネルギーや節電、エコなどについて考える時間を過ごしませんか。

- 【第1部】メインフォーラム  
日時 8月26日(金) 午後1時〜5時  
場所 霧島国際ホテル  
料金 前売り1,000円(当日1,500円)、高校生以下無料  
出演者 2人つくマン(路上詩人、NGO理事。かつてお笑い芸人山崎邦正とコンビ「TEAMO」を結成し活動していた。吉本興業退社後、映画制作やさまざまな支援活動に力を注ぐ)坂上尚之さん(ソーラー)

- 【第2部】13万人のキャンドルナイトin霧島  
日時 8月26日(金) 午後6時〜9時  
場所 霧島温泉市場近く

- 【第3部】セラピーロードを歩いて、楽しくエコやジオパークを学ぼう  
日時 8月27日(土) 午前9時〜11時30分  
集合場所 霧島温泉市場(参加無料)  
内容 セラピーロード体験、エコイズなど。ロックバンド「おかん」のライブ、てんつくマントークあり

- (参加無料)  
内容 再生キャンドル点灯、宮井紀行ライブ、飲食ブースあり
- 【第3部】セラピーロードを歩いて、楽しくエコやジオパークを学ぼう  
日時 8月27日(土) 午前9時〜11時30分  
集合場所 霧島温泉市場(参加無料)  
内容 セラピーロード体験、エコイズなど。ロックバンド「おかん」のライブ、てんつくマントークあり

・宿泊し、全ての部門に参加される方には豪華特典付き(限定100人)  
※詳しくは「きりなび」のホームページをご覧ください。

# Child welfare

## 児童扶養手当

ひとり親家庭などの児童の親やひとり親に代わって児童を養育している人に支給します。  
支給期間は該当する児童が18歳になった日以降の最初の3月31日まで(障害のある児童については20歳未満)です。ただし所得制限がある他、公的年金の給付を受けている場合や対象児童が乳児院や児童養護施設などに入所している場合、またひとり親家庭で

- 支給額  
全部支給(対象児1人の場合) 4万1,550円  
一部支給(対象児1人の場合) 9万8,100円〜4万1,540円
- 特別児童扶養手当  
法に定める基準に該当する障害を持つ20歳未満の児童を養育している父または母、もしくは父母に代わって養育し

- ひとり親医療費助成金  
ひとり親家庭の父または母

- 母子家庭の母への自立支援  
自立支援教育訓練給付金  
教育訓練のための講座を受講した場合受講費の20%(40,000円以上で上限は10万

- 高等技能訓練促進費  
就職に有利な資格取得のために2年以上の養成機関に在籍している場合、修業期間中、月額14万1,000円(市町村民税非課税者)、または7万5,000円(同課税者)を支給します。
- 児童福祉課児童福祉・保育グループ ☎(64)0991

がんばろう日本 がんばろう霧島  
日本の元気を南から

霧島の大地と大自然に、感謝の意を込めた一大行事

第6回 天孫降臨 霧島祭

8/27(土) 8/28(日)

◆開場：午後4時30分 ◆開演：午後5時30分  
◆会場：霧島神宮  
◆出演：石見神楽(島根県)・湯之尾神舞(伊佐市)・霧島神楽・霧島神宮雅楽部  
入場料：300円(小学生以上) ※雨天時は緑の村にて行います。

◆開演：午後1時 ◆会場：霧島神宮  
◆出演：霧島九面太鼓保存会・県太鼓連合加盟団体・県内の和太鼓チーム・市内郷土芸能 他  
入場料：無料 ※荒天時は中止となります。

◆開場：午後2時 ◆開演：午後5時30分  
◆会場：みやまコンセール野外音楽堂  
◆出演：御陣乗太鼓(石川県)・橘太鼓響座(宮崎県)・霧島九面太鼓保存会・末吉鬼神太鼓・大隅弥五郎太鼓  
入場料：無料 前方有料席：800円(前売り) / 1,000円(当日)  
※雨天時はみやまコンセール主ホールにて行います。

■主催/天孫降臨霧島祭 実行委員会  
●問い合わせ 霧島市観光協会 ☎(78)2115

東日本大震災・新燃岳復興支援チャリティー

8/27(土) 火の山の恵み日本の太鼓コンサート

◆開場：午後1時30分 ◆開演：午後2時  
◆会場：みやまコンセール主ホール  
※入場は無料ですが、チャリティー募金にご協力ください。

●問い合わせ 火の山の恵み日本の太鼓コンサート実行委員会 ☎090(3321)0823

がんばろう日本！  
きばっど霧島！  
このメッセージの入った  
新ラベルができました。

## 霧島の大自然から生まれた温泉水「関平鉱泉」。



### 長年飲み継がれた地元の味をぜひ、お試しあれ

1832年、日本最初の国立公園霧島で、自然の中で湧き出す温泉水が発見されます。これが関平鉱泉です。  
霧島に降った雨が地下深くへとしみ込み、地下の高熱で溶かされた多くのミネラルが含まれ、湧き出した温泉水。一口飲めば口いっぱいに広がるのは霧島の大自然の味。古くからこの地で飲み継がれてきたこの水は、まさに故郷の味です。  
そのまま飲むもよし、焼酎を割るもよし、これからの季節、キンキンに冷やして飲むもよし。霧島の大自然の味をあなた好みにアレンジして、ぜひご堪能ください。

●問い合わせ 関平鉱泉販売所 ☎0120(235)524



市からのお知らせや募集などの情報をお届けします。

詳細な情報は掲載されている問い合わせ先に、ご連絡ください。

※問=問い合わせ先 問=申し込み先  
※健マ=「健康マイレージ」対象の事業

## お知らせ

### ふれあいボランティア霧島の日

市民が共にボランティア活動に参加し、地域連帯意識を高め、豊かで住みよい郷土をつくるために、毎年9月の第2土曜日を「ふれあいボランティア霧島の日」とし、各地区自治公民館で活動しています。今年は9月10日(土)の前後1カ月内でそれぞれ実施されますので、多くのご参加をお願いします。

・内容=地域内の公共施設の清掃や花壇の手入れなど。

問=総務課市民運動推進室 ☎(64)0915

### 農地利用状況調査を行います

農業委員会では、9月から11月を農地パトロール期間とし、遊休農地の把握と解消、農地法の許可案件や利用権設定などの履行状況、違反転用の早期発見などを目的に利用状況調査を行います。

農地法では、農地の所有者や耕作権のある人は適正で効率的な利用を行うことが義務付けられています。耕作放棄地は、周辺農地の病虫害発生を助長し、有害鳥獣の隠れ場所になるなど農業振興に悪影響を及ぼします。所有者は耕作放棄地を再生するか、いつでも耕作可能な状態にするなど適正な管理をしてください。

問=農業委員会事務局 ☎(64)0929

### 農業用廃プラスチック回収のお知らせ

回収は、夏季と冬季の年2回実施しています。夏季の回収は次のとおりです。回収の方法や処理に関する詳細は問い合わせください。

地区名	回収日	回収時間	回収場所
霧島	8月17日(水)	9:00~11:00	JA豊後迫倉庫
国分	8月18日(木)	9:00~11:00	JA東国分集荷場
横川牧園	8月28日(日)	9:00~11:00	横川牧園地区し尿処理場
溝辺集人	8月30日(火)	8:30~11:30	JA十三塚原野菜集荷場
福山	8月31日(水)	9:00~11:00	JA福山ライスセンター
		13:00~15:00	

問=JAあいら経済部 ☎(43)7310

### 緑の募金活動報告

2月1日から4月30日まで実施した緑の募金は、市全体で385万3,406円が集まりました。この募金は、県内の緑

化推進活動や市内の小中学校、各市民団体の緑化ボランティア活動に交付される予定です。

問=霧島市みどり推進協議会事務局(林務水産課内)  
☎(64)0938

### 水俣病被害者の給付申請について

希望される方は、申請書類を提出してください。  
・給付対象者=水俣湾やその周辺海域のメチル水銀で汚染された魚などをたくさん食べ、手足の先の方の感覚(触覚・痛覚)が鈍いなど一定の症状がある方で、申請し、検診・判定の結果、該当する方。  
・給付内容=一時金、療養手当、療養費(医療費の自己負担分)。

※亡くなられた方についての受け付けも行っています。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。

問=県庁環境林務課 ☎099(286)2584

### 子どもフェスティバル ~あそぼう!つくろう!~

ジミー入枝の童謡ドゥワップショー(ドゥワップ=リズムアンドブルースのコーラスの一種)や万華鏡作り、パルーンアートなどの体験コーナーもあります。

・日時=8月28日(日) 午前10時~午後0時30分

・場所=サン・あもり(体育館)

・参加費=1人500円(4歳以上)

問・問=きりしま・国分子ども劇場 ☎090(9600)4267

## 募 集

### 救命講習会受講者募集

市民の救命率向上を目的とし、心肺蘇生法やAEDの取り扱いなどを学習します。(受講料無料)

・対象=市内在住、在勤、在学の中学生以上の方。

・日時=毎月第4日曜日、午前9時~正午

・場所=消防局消防本部3階会議室

・申込方法=直接または電話で。

※市内の団体・事業所を対象とした講習会は随時開催します。月~金曜日(祝日除く)の午前9時~午後5時のうち3時間で、指定場所(市内)へ出向くこともできます。事前に電話で申し込みください。

問・問=消防局警防課救急救助係 ☎(64)0119

### 市営住宅の入居者募集

国分・隼人地区の市営住宅(7月31日までに入居準備のできた部屋)の入居者を募集します。希望の方は申し込みください。

申し込みは団地ごとに受け付け(1世帯1団地に限る)、申込多数の場合は抽選となります。

・申込書の配布・受付期間=8月15日(月)~26日(金)

・抽選日=9月7日(水)

※申し込みについては所得制限などの条件があります。※部屋の詳細は市ホームページをご覧ください。問い合わせください。

問=建築住宅課住宅グループ ☎(64)0909

### パソコン講座

103 / パソコン基礎講座(入門コース)

・日時=9月13日(火)、14日(水)

104 / パソコン基礎講座(再チャレンジコース)

・期間=9月15日(木)、16日(金)

・時間=103・104ともに午前9時30分~午後3時30分

602 / デジタルカメラ入門講座

・日時=9月6日(火) 午後1時~3時30分

・受講料=103・104 / 1,000円、602 / 500円

・会場=メディアセンター

・定員/対象=各20人/霧島市民

・申込方法=往復はがきに講座番号、講座名、住所、氏名、電話番号を記入し郵送。

※103と104は同時に申し込みません。

・申込締切(必着)=103・104 / 8月30日(火)、602 / 8月23日(火)

・受講決定=はがきで通知(申込多数の場合は抽選)

問・問=メディアセンター ☎(64) 0919、

〒899-4394 国分中央三丁目45-1

### 国際親善レガッタ参加者募集

ヨットに乗船し、県内在住の外国の方々と交流を深めながら錦江湾を疾走する国際親善レガッタ大会の参加者を募集します。

・日時=9月4日(日) 午前8時30分~午後5時

・集合場所=隼人新港

・対象=小学生以上(ただし、小学生は保護者同伴)

・定員=10人(申込多数の場合は抽選)

・参加費=1,500円(昼食代・保険料込み)

・申込期限=8月24日(水)

問・問=市国際交流協会事務局(企画政策課国際交流グループ) ☎(64)0914

### 第1回男子料理教室

・日時=9月10日(土) 午前10時~午後2時

・場所=国分営農センター

・内容=魚のさばき方・食べ方

・参加料=1,000円(魚などの材料代込み)

・持ってくるもの=包丁(魚がさばけるもの)

・定員/対象=16人/市内の高校生以上の男性

・申込方法=氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を記入し(未成年者は保護者名を明記)、はがきかファックスで。(申込多数の場合は抽選)

・申込期間=8月15日(月)~30日(火)

問・問=しみん学習支援公社 ☎(64)0921、FAX(64)

0683、〒899-4332 国分中央三丁目8-1

### サン・あもり自主講座

●はじめてのテニス(初心者対象)

・期間=9~11月(毎週火曜、全10回)

・時間=午前9時30分~11時30分

・開講日=9月6日(火)

・場所=サン・あもりテニスコート

・準備するもの=テニスラケット、テニスシューズ

・受講料=3,500円

・定員=15人(定員になり次第締め切ります)

・申込方法=直接または電話で。

問・問=サン・あもり ☎(43)3373

### よこがわ夏祭りボランティア募集

8月27日(土) 午後5時30分から大隅横川駅周辺で開催されるよこがわ夏祭りのボランティアスタッフを募集します。内容はイベント運営や翌日の清掃などです。

問・問=霧島市商工会横川支所 ☎(72)0113

### 鹿児島県出身沖縄戦没者追悼式

第二次世界大戦における沖縄戦で戦死した鹿児島県出身者の追悼式に参列を希望される方を募集します。

・期日=11月8日(火)

・場所=鹿児島霊園(沖縄県糸満市平和祈念公園内)

・対象=沖縄戦で戦死した方の三親等以内のご遺族

・申込期限=8月31日(水)

問・問=保健福祉政策課 ☎(64)0904

隼人福祉課、各総合支所市民福祉課

### 第一工業大学公開講座

・日時=8月21日(日) 午後1時30分~3時

・場所=第一工業大学5号館545教室

・講座名=飛行機はどうして飛ぶのか

・講師=酒井謙二さん(第一工業大学教授)

・定員=30人(先着順)

※受講料無料。事前の申し込みが必要です。

問・問=第一工業大学工学部教学課 ☎(45)0640

### 隼人工業高校県民大学パソコン講座

・日時=9月13日~10月18日(火・金曜日、全10回) 午後7時~9時(受講料無料)

・定員/対象=20人/20歳以上で日常的にパソコンを使用し、デジタルカメラをお持ちの方。

・申込方法=往復はがきに氏名、性別、年齢、生年月日、住所、電話番号を記入し郵送。(申込多数の場合は抽選)

・申込締切=8月25日(木) 必着

問・問=隼人工業高校生涯学習県民大学講座係 ☎(42)

0023、〒899-5106隼人町内山田一丁目6-20

8 9 9 4 3 9 4

お手数ですが  
50円切手をお貼りください

霧島市役所  
秘書広報課 行

(No.126/2011.8)

◎ご氏名  
フリガナ \_\_\_\_\_

年齢 / \_\_\_\_\_ 歳 性別 / \_\_\_\_\_ 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル \_\_\_\_\_

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□ \_\_\_\_\_

電話 ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_

# おたより 待ってます

この広報誌を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、霧島市への思い、あなたの周りであった身近な出来事や話題など、何でも好きなことを書いてください。

お便りをくださった方の中から天下の名泉「関平鉱泉」を5人の方にプレゼント。応募締め切りは8月18日(木)当日消印有効です。当選の発表は、商品の発送を持ってかえさせていただきます。

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)



ヒマワリ(キク科)

## Readers Voice

# 読者の声

このコーナーは読者の皆さんからの声を伝えるページです。本誌への感想、霧島市への思いなど、たくさんのお寄せください。



Community

**去** 年の5月に第1子を出産した私ですが、生後5カ月くらいから霧島市が設置している子育て支援センターへよくかけていました。家の中でじっとしているのが苦手な私。育児中は子どもにつきっきり時間が長い、なるべくストレスを抱えないように気分転換できる時間をつくりたいと思っていました。センターは多くのママと赤ちゃんが集まっています。年齢別に内容も違って、育児に関するいろいろな情報を得られ、お互いの子育てに関する不安や不満も育児に関するいろいろな情報を得られ、

お互いの子育てに関する不安や不満を語れる場所です。私もここでいろいろな人に出会うことができ、ゆとりを持って育児に向き合えたような気がします。今でも親しくさせてもらっているママ友もできました。一年前のことですが、子どもの成長とともに今でもふと懐かしく思い出すことがあります。第2子が生まれた時もまた行ってみたい場所の一つです。(りんママ33歳女性)

**注** 射嫌いの小1の息子が「ちよっとした検査のため採血することになった。」「採血って何」と息子。「注射するんだよ」と教えたが最後、びびって激しく抵抗。看護婦さんも諦めて「する気になつたら言ってください」と言われ順番を飛ばされるはめに。それから「早く終わらせてご飯食べよう」とか「男だから腹くくれ!」とか「おもちや買ってやる」とか「お姉ちゃん待ってるから早くして」と

**今**、霧島市では「自宅シヨップ」がブームです。自宅を開放したカフェやハンドメイドを扱ったシヨップが増えてきているようです。ぐったりママさん、それは仕方がありません。だって注射は痛いですから。息子君はよく頑張った。えらい。

**桜** 島に続いて新燃岳が噴火しました。霧島市からはそのどちらの山も眺めることができます。毎日、お山のご機嫌を伺いながらの暮らしです。それは決して嫌なことではありません。むしろ退屈なく、よい気のある生活です。8月の夏休み東京から孫が来ます。霧島のさわやかな風の吹く高原へ連れて行って思う存分、遊びたいと思っています。(H・M71歳女性)

**毎** 日暑いですがね。今月の表紙(7月号)、とてもよかったです。見ているだけで涼しさを感じます。子育てガイドブックが発行になったとのこと。どんだん子育てしやすい霧島市になっていくのですね。

わが子に内緒で写真を貼ってポストへ…。「一次審査合格」と封書が届き、二次審査の日付とレッスンの内容が。ここで小6の娘にいきさつを話してびっくりしつつもまんざらではない様子。ダメ元でオーディションに臨み、あれよあれよと言う間に4回目の稽古を明日に迎えています。主人の転勤で霧島へ来てもうすぐ3年。親子で楽しい素晴らしい思い出作りができそうです。「ぎりしま創造舞台」のスタッフの皆さん。仕事の合間に大変かと思えます。11月20日の公演までよろしくお祈りします。(ちいママ41歳女性)

**先** 日行われた国分夏祭り。私も踊り連に参加しました。去年は口蹄疫の影響で中止になったので、とても楽しみにしていました。踊り始めは明るかったのに、終わるころには真っ暗です。でもお酒でみんなの顔は真っ赤っか。あつという間でまだまだ踊り足りなかったです。国分の夏祭りは、県内でも早く開催されるので、夏を先取りした気分になりますか。また来年の夏祭りまで待ち遠しいです。あつ、まずは今年の夏を楽しまなきゃ(林さん28歳女性)

**初** めてお便りします。毎月、ポストに入る広報

知っているよ。「ひかるの夏」龍馬からの伝言」というミュージカルですよ。去年とても好評で再演の希望が多かったとか。ダンスに歌、

最近私は自宅シヨップ巡りを楽しんでいます。まだまだ私の知らないすてきな自宅シヨップが霧島市内にはたくさんあると思います。自宅シヨップの特集(紹介)をぜひしてほしいです。(S・R30歳女性)

東京生まれの大阪育ち、そんな私が横川町に越して来て、早2カ月がたちました。私が39歳にして横川町に移り住んだのは、私なりの想いがありました。その後アルバイトをしながら、オーディションを受けたり、自主公演で芝居をしたりする日々が続きます。その間に父親は体を壊し、仕事を退職。母親の出身地である横川に移住し、静養生活を送ります。父親が体を壊したとき、私は東京におり、両親の支えになることができませんでした。

そして私は、35歳にしてようやく役者としての自分の才能を見切りをつけ、東京で就職します。営業として、日本各地を飛び回りました。仕事は順調でしたが、朝から晩まで働き、営業成績に追われる

日々が4年半続きました。両親の元には1年に2回、仕事のついでに立ち寄るくらい。空港で私を見送る両親の顔を見るたびに、心苦しく思っていました。

そんな時に東日本大震災が起きます。テレビで被災した方々を見るたびに、もし何



丸岡公園から見える最高の景色

# 初めまして!霧島

◎川口 香奈子

かあって二度と両親に会えなくなったら、今まで両親の支えになれなかったことをどれだけ悔やむだろうと思いましたが、心配をかけてきた両親に親孝行がしたい。一人娘でもある私はいずれ両親の面倒を見なければなりません。まだ二人が若いうちに一緒に住み、

たくさん思い出を作りたい、と思うようになりました。

生活した事も無い鹿児島では友達もおらず、この年で仕事が見つかるかどうか不安でしたが、決心して横川に住むことにしました。

引越当初は、東京との生活の違いに途方に暮れました。でも東京にはない心休まる大自然が、横川にはありました。玄関先に巣を作ったツバメの子育てを親と一緒に観察したり、農作業をしたり、星を眺めたり。霧島にお住まいの方にとっては当たり前のことが、私にはとても新鮮で楽しいことでした。

また幸運なことに、霧島市市民ミュージカルに参加できることになりました。参加者の皆さんも楽しい方ばかりで、慣れない霧島の生活にふさがちになる私に元気を与えてくれます。

就職活動で、お世話になっている国分ハローワークの担当者さんは、霧島の雇用状況を丁寧に教えてくれ、親身に

なって相談ののってくださいます。

この2カ月で私がお話をした霧島市の方々は、懐が広くて、面倒見が良く、優しい方ばかりでした。

なせ、まだ霧島市に住んで2カ月なので、良いところばかりが見えているのかも知れません。これからの人生いろいろあると思いますが、市民の方々と雄大な霧島の大自 然に力をもらい、両親と力を合わせて生活していきたいと思 います。

### Profile



かわぐち かなこ (39)  
東京都出身、大阪育ち。大学卒業後、演劇の勉強をするために上京。劇団昂演劇学校卒業後、準劇団員に昇格。同劇団退団後も、自主公演などを精力的に行う。東日本大震災後、両親の住む横川町に移住。現在は、市民ミュージカル「ひかるの夏～龍馬からの伝言～」に参加しながら、横川町での生活を模索中。

### 霧島市携帯サイト



携帯電話からも、霧島市の情報をご覧いただけます。パソコンをお持ちでないかたも、インターネット接続可能な携帯電話を利用して、霧島市ホームページの情報の一部を検索できます。

◎人口 / 127,727人(-359)  
男性 / 61,421人(-374)  
女性 / 66,306人(+ 15)  
出生103人 / 死亡110人  
転入301人 / 転出659人

◎世帯数 / 58,159世帯(-319)  
(平成23年7月1日現在)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)



お便りをくださった方の中から  
**霧島の大自然から生まれた温泉水  
天下の名泉「関平鉱泉」を  
プレゼントします。**

日本最初の国立公園霧島山麓に湧出する大自然の恵み「関平鉱泉」は、霧島市直営の販売所やスーパーなどで手軽に購入できます。家庭に1箱、お出かけに1本。ぜひご愛飲ください。  
●20<sup>リットル</sup>入り1箱1,000円 10<sup>リットル</sup>入り1箱600円 2<sup>リットル</sup>入り1本230円 500<sup>ミリリットル</sup>入り1本110円  
◎問い合わせ先=霧島市関平鉱泉販売所 フリーダイヤル0120-235-524



※読者プレゼントを提供して下さる方を募集しています。秘書広報課広報広聴グループ ☎(64) 0955 までご連絡ください。



7月10日 午前8時9分 持松小(牧園)

### 今月の表紙

東南アジアなどの南の地域から渡ってくるという全長30<sup>センチメートル</sup>ほどのフクロウの仲間「アオバズク」。市内の小学校でも見かけることがあります。警戒心が強く、カメラを構える前に逃げることもしばしば。持松小の子どもたちや農作業に精を出す地元の人々を注意深く観察しているようです。近づき過ぎると飛び立つぞという視線を感じながらの撮影でした。

### 【撮影データ】

デジタルカメラ レンズ600mm F4.0 1/125 F4.0 ISO100

**気**をつけてね」「はい」交通指導員の重富さんの言葉に元気良く返事をする子どもたちが印象的でした。交通安全は継続的に呼び掛けることが大切。最近、心を込めて「気をつけて」と言ったことありますか?少し照れくさいけど、なんだか温かい気持ちになりました(み)

**横**川スイミングスポーツ少年団が桜島から磯海水浴場までの遠泳に挑戦しました。沖の方に小さく児童たちの姿が見え、保護者の歓声が沸き上がる。4.2<sup>キロメートル</sup>を2時間かけ完泳した児童らは1回も2回も大きく見えた。きっと、この経験は将来の大きな財産になるだろう(は)

**取**材のとき、少し恥ずかしそうに話す風花ちゃん。踊り始めるとまるで別人のような表現力に見入ってしまいました。この感動をどんな言葉で表せば読んだ人に伝わるのか毎日考えていました。文章って難しい。風花ちゃんがフラで表すように私も言葉の表現力を養いたい(う)

**先**生と話す機会があった。どうすれば勉強するようになるのか。何でも自分で決めさせると勉強もするようになるという。1学期間、「勉強しろとは言わない。自分で決めろ」と息子に言った。するとどうだろう。まったく勉強しないではないか。うちには合わなかったのね(た)

### 市長コラム 前田終止

#### しなやかな強さ

昨年は、口蹄疫に始まり、局地的集中豪雨による災害、鳥インフルエンザの恐怖で年を越し、新燃岳の歴史的噴火から7カ月、東日本大震災から5カ月が過ぎようとしています。霧島市やわが国の戦後最大の災難の年になったといえます。全国の市町村長は、この国のありべき姿を連日のように政局の議論を繰り返している。一部の政治家と違い、地域を守る責任者として、互いに連携し、助け合いながら、ふるさとかからこの国を復興しようと現場主義で市民と力を合わせ懸命に立ち向かっています。そんな中、「なでしこジャパン」の女子サッカーワールドカップ優勝の快挙は、一瞬にして国民に大きな夢と感動、そして諦めないことの大切さを伝えてくれました。充分とはいえない選挙環境をもるともせず、監督、コーチ、選手が一つの目標に向かい笑顔と信頼関係により培った高い志が、あのしなやかな強さをつくり出したのだと思います。霧島市の可能性を信じて、市民の皆さんと笑顔あふれるまちづくりを諦めずに、しなやかに進めてまいります。